

会長：清水 雅広 副会長：三荒 弘道 幹事：小林 誠 クラブ会報・IT 委員会委員長：相山 洋明  
例会日 毎週木曜日 12:15~13:30  
会場 グランドホテル神奈中 2F  
事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内  
連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2023年 6月 8日 第 3418 回 週報第 3418 号							
本日 6月 8日	会員数 63名	対象者 63名	出席者 36(36)名	出席率 57.14%			
前々回 5月 25日	会員数 63名	対象者 63名	出席者 37(37)名	出席率 58.73%	MUP 4名	計 41名	修正率 65.08%

## 第四回情報集会報告会 テーマ 残したい事業と起こしたい事業について

**赤グループ 成瀬正夫幹事、米山俊二運営幹事**  
出席メンバー：杉山会員／小野会員／高橋（建）会員／江藤会員／今村会員／米山（範）会員／相山会員／菅沼会員／青木会員／丹治会員／米山（俊）会員

■成瀬幹事より古くから続く事業の説明。マラソン大会・緑化祭りは市からの依頼があり、RCで開催するようになった伝統ある事業である。



■起こしたい事業としては地区の補助金を使う国際事業を行ってはどうか。事業を整理して受皿の団体作り独立させていく事が大事、是非長期計画で議論して頂きたい。

■RCは奉仕と親睦が主で企業訪問はどんな趣旨なのか？大きな企業の中を見ることが出来る。原子力発電所等の中まで入ることが出来た。RCバッチがあったから出来る。会員の知見を広げることが目的。マラソン大会は良い事業なので続けて頂きたいと思います。

■まだ全部の事業に参加していないので何とも言い難い、奉仕の活動は大事なので増やしても良いと思います。

■まだ出ていない事業があるので、皆様の話をお聴くと参加すれば良かったと思った。新会員セミナーは回数を減らしても良いのかなと思う。新会員を増やす考えで夜例会も増やしても良いと思う。

■下手に減らすのは難しい、台南東訪問は言葉が通じなくなってきたので、今後は訪問の仕方を考える。クリスマスとニューイヤーがほとんど同じ時期になっているので同時開催でも良い。オープン例会があってもいいと思う。第8グループでの合同例会が少ない、平塚RCから声を掛けないと難しい。

■夜間例会を増やして頂きたいと思う。友好クラブに行くことが多いが、平塚に来ない気がする。友好クラブ(国内)を増やしても良いのでは。毎年行かなくても良い。言葉の壁がある。

■全ての事業にまだ参加していない、地区に出向して思うのは、他のクラブでは色々な事業が出来ないと思うが、平塚RC母体が大きいので恵まれている。

■毎週の例会の充実が大事、参加しやすいものに考えてはどうだろうか？

■例会の席順も工夫が大事、面白みが出る。クジ引き月に2回に増やしても良い。

■例会の服装は決まりがあるのか？特にないので作業着もありであれば助かる。バッチを付ければ大丈夫？ドレスコードを明確にしてもらいたい。

■台湾と花巻を少し将来的に再考して良ければ良いと思う。夜例会は会員増強に繋がるので活用したいと思う。

■具体的に七夕は良いと思う。花火は有志での参加で良いのでは、台湾は2、3年に一回でも良いのでは、ニューイヤーと企業訪問は同時開催で大新年会にする。家族会と歓迎会も同時開催、6月の最終例会は会長のお疲れ会として盛大に行ってはどうか。合同例会を夜間開催で大勢参加出来ると思います。

■奉仕団体のわりには、会員向けの事業が多い、もう少し対外向けた奉仕事業を増やして良いと思う。夜例会に関して昔は夜参加人達が多くいたが、今は理解ある人が多くなってきたので、大いに開催して良い欲しい。

**橙グループ 升水一義幹事、大島圭吾運営幹事**  
出席メンバー：升水会員／片野会員／木村会員／三荒会員／馬上会員／飯塚会員／嶋田会員／宮下会員／下里会員／笹尾会員／大島会員

冒頭、升水会員より起こした事業の背景を振り返り、また辞めてしまった事業の中にもいいものもあるため、今後の平塚ロータリーの参考にしましょう！と問題提起



《平塚ロータリーの財産》

- 素晴らしい会員
- 地域ネットワーク 事業に生かせるはず
- 平塚ロータリー基金 有効活用してほしい
- 青少年にかかわる事業 マラソン大会など

《今までにあった事業と休眠状態にある事業》

- 14歳立春式 20年間実施 元服にあわせて (14歳 3000人規模 学校の事情などで休止)
- 平塚ローターアクトクラブ いい活動だった
- 姉妹レッドウッドロータリークラブとの交流と青少年交換

反対で休止に

### 《良かった事業》

- 花火大会
- 家族会（あまり参加していないね 奥さんがあっていいね）
- インターアクト
- 緑化まつり

### 《問題提起》

- 何のために事業を始めたのか。達成したのか明確にしたほうがいいのでは
- 長期計画 ビジョン アクションプラン 第八グループの中でのリーディングクラブ 誇り
- 理事会に出ていてお金が汲々だと感じる
- 五大奉仕 クラブ奉仕 職業奉仕 社会奉仕 青少年奉仕 国際奉仕
- R1で言われていることは網羅しておくべき お金の部分でも事業の整理は必要と思う

### 《見直すべきでは》

- 台南に何しに行っているかわからなくなっている。日本語がわかる人が少なくなっている。行っても意味がなくなっている 向こうも迷惑がっているのでは
- 周年事業 お祝いの時に行っているから（家族もいるから）交流ができない
- 言葉の壁 国際化は平塚ロータリーのウイークポイント

姉妹クラブ どうやって継続していくか  
語学を強化しては 英語の例会をやるか

### 黄グループ 牧野國雄幹事、小林誠運営幹事

出席メンバー：牧野会員／常盤会員／白石会員／森会員／青山会員／鈴木（忠）会員／瀬尾会員／鈴木（成）会員／又城会員／原田会員／今井会員／小林会員

牧野さんや常盤さん、白石さんから平塚ロータリークラブの事業についての経緯や事業の説明がありました。参加者には新会員の今井社長はじめ、コロナで事業を経験してない方も数名いたので、それぞれの事業には歴史も想いもあることを改めて伺うことが出来ました。



そんな中、親睦委員会の負担が多いとの話が出ました。花火大会は当時ロータリーに在籍していた方の漁船で海から花火を眺めるといった素晴らしい企画から始まったとのことですが、継続が一時期困難となったようです。滝口さんが会長時代に復活し観覧席等での開催。しかしながら毎年親睦委員会は事業年度早々に企画を立てる状況となり負担も大きいのではとの意見もありました。家族例会についても家族の参加率が非常に少ない状況です。今年も2名だけでした。家族例会の名前を変更するか？見直しが必要な事業ではないかとなりました。七夕飾り制作のお手伝いですが、毎年行っているのが公式事業として扱っても良いのではないのでしょうか？との意見もありました。

ロータリークラブとして、ロータリーデーに近年活動

が無いように感じるとの意見もありました。今までロータリーデーに清掃活動を8グループで行っていました。奉仕団体ですからそういった活動は復活させるべきだとの声がありました。

8グループで考えると合同例会がないのは寂しいですね。せっかく同じグループですから集まって開催しても良いとの意見がありました。湘南は茅ヶ崎・藤沢・平塚と合同例会を毎年開催。大磯・二宮も合同例会を先月開催。北・西・湘南でも合同例会を行ったそうです。もしかして平塚だけ声をかけづらいクラブなのでしょうか？10/24のポリオデーについても昨年のラッピングバスは素晴らしいので、コロナが明けたこれからは何かしらの活動をすべきだとの声もありました。

それぞれの委員会活動がビジョン声明に関連した事業をすべきとの声もありました。ビジョン声明の卓話が非常に良かったので毎年聞きたいとの声も。清水裕長期計画委員長、次年度でもよろしく願いいたします！

まとめになりますが、事業はすべてこなすことが必須ではなく、時の会長の想いや考えで無くしても復活させても良いといった柔軟さが必要ではないでしょうか。会長がやりたいことがあれば必然的に無くさざるを得ない事業も出てくるはず。今後の会長の想いを尊重し事業を考えたらよいのではないかとまとめました。

情報集会はロータリーに向き合い、歴史にも触れ、交流も図れて良い時間だと毎回感じています。夜だけ参加型の方もいると思うので是非情報集会は大切にしたいと思いました。

最後になりますが、白石エレクトより「来年度は花火なし、家族例会はシンガポールだからよろしく！」とのこと。

以上黄色グループでした。

### 緑グループ 清水孝一幹事、関口幸恵運営幹事

出席メンバー：鳥海会員／清水（裕）会員／葛西会員／元吉会員／永瀬会員／平井会員／市川会員／松本会員／江藤（寛）会員／関口会員／清水（雅）会員／高橋（賢）会員／豊川会員／中谷会員／事務局吉野さん

☆3年間事業活動が出来ていなかった為、この3年間に入会した会員は実経験のない方が多く、今回のテーマは厳しいとの前提の上で…



### 《現行事業について意見交換》

- ①歴史も有り既に完成度が高い、巣箱等、市民から喜ばれている声を聴き、誇りでもある。
- ②家族会旅行は参加者が少なくなる一方で、家族会の体をなしていない。家族にもRCを知って理解して貰いたい、もともと平日だと子供の参加は難しい。同時に会員は奥様にアナウンスしているのか？疑問であり、アナウンスする事も事業参加する事では？
- ③健康診断は受診者が少ない。企業検診、個人的人間ドック受診者も多いが大切な事。
- ④花巻訪問、特に台南訪問は相手クラブにも資金的に負

担をかけているのでは？立ち寄り場所も定番になりつつある。事業としては現在無いが、レイクウッドについては、連絡を何度か試みたがレスポンスも無く、どうなっているのか？も気になるところでもある。

⑤花火大会は感動を共に出来るが、現地往復の交通問題に加えて委員会の負担が多すぎる。

⑥他クラブから『メインの事業は何ですか？』と尋ねられ、答えられなかった。しかし、それだけ多くの事が出来ている事も素晴らしい事だと思う。

⑦国際奉仕・海外事業が弱い

《今後…継続と新しい事業検討に対しての問題点と解決策や希望など》

①現行のままでの事業増加は資金的にも人的にも余裕が無いのでは？新しいものを見つけて削るか、削った上で増やすのか？いつを目処にするのか？

②長期継続の事業はしがらみも有り止め難いのでは？→完成度も高く、任意団体へ引き継ぐ(ある程度の資金援助をしながらも含め)事は出来ないだろうか？

③以前あった学校を順番に廻る、良い音楽に親しむ会は、教育委員会から、様々なNPO団体が増え協力者が増えた事、その為カリキュラム上、学校内での時間確保に限界が有り、事業の受け入れが難しいとの意見を受け、10年を節目に事業を終了した経緯が有る。時代、環境に合った、必要とされる事業を検討する事が望ましい。

④春の家族会は旅行ではなく家族が参加しやすいクリスマス例会の様な夜例会にしたらどうか？家族が来ないから止めるのではなく、名前通り、家族の為の家族会にするべき

⑤花巻・台南訪問は毎年ではなく期間を空けたり、交互に行き来にしても良いのでは？

⑥親睦委員会に負担が集中している感が有る。担当委員会を分担したり、事業を統合したりして負担軽減、バランスを取った方が良い。

⑦社会問題、環境・少子化・青少年育成・認知症・高齢化社会に対応した事業を考えて行く(社会福祉協議会と医師会、市が連携を取って社会福祉問題を扱っている)ので、そこを訪ね、必要とされる事業化出来るものを検討してはどうか？=永瀬先生からの情報提供が有った)

⑧平塚独自の国際交流や留学に向けたセミナーや教育支援(米山の子に繋げて貰う)

⑨今までに無かった高齢者対象の事業を始めても良いのではないか？

⑩クラブビジョン声明が有るので、それに沿った事業が良い。長期ビジョンの『良き伝統を堅持しつつ』とは、事業活動が伝統になるのではなく、それを行う精神が伝統となり、引き継がれていくとも考えられるのでは？その“精神を堅持”しつつ、時代に合った、社会問題など将来を見据えた『変革と進化に挑戦』に繋がるのでは？

地区委員会報告

◎地区青少年交換委員会 相山洋明委員

ここ数年コロナ禍で受け入れが停止しておりました青少年交換が、今年度は2780地区より9名の高校生を送り出すことが出来るようになり、8月に向けて出国予定です。

次年度のお知らせとして、8/5に説明会があります。対象は来年高校生であることと2780地区に自宅、学校があることです。来年の夏に出発となりますが、今年の9月中に希望者はクラブにて面接等があります。会員の皆さんの周りでご希望する方がいらしたらご連絡下さい。

幹事報告

◎平塚市美術館、招待券について

6/24より9/10まで、平塚市美術館で造形作家の玉田多紀さんの展覧会が開催されます。タイトルは「ダンボール物語」で、段ボールを素材とした立体作品を制作、展示されます。招待券が2枚ありますので、ご興味のある会員は事務局までお申し出ください。

◎理事・役員会について

来週の6/15(木)は例会後に理事・役員会が開催されますが、次年度のガバナー訪問についての題材がありますので、次年度の理事・役員の方のご参加もお願いいたします。



清水会長が検査入院で欠席の為、例会開会のご挨拶される三荒副会長

委員会報告

今週の委員会報告はございません。

今週のお祝い

誕生日祝い・・・無し  
結婚祝い・・・無し

メークアップ (MUP)

4名

柏手茂会員、鳥山優子会員、三荒弘道会員、米山俊二会員

本日のスマイル

20名+4グループ

ゲスト

0名

ビジター

0名

卓話・行事予定

6月15日(木) 会長卓話  
6月22日(木) 新会員歓迎夜間例会  
6月29日(木) 休会

市内例会変更

現在ございません

